

中山地区社協だより

R2.3.1
第80号

中山地区社会福祉協議会

中山地区社協研修会報告

—どなたでも安心して暮らせる地域とは—

今年度の研修会（赤十字奉仕団・民生委員児童委員協議会共催）が昨年11月15日、中山市民センターを会場に開催されました。研修テーマは「認知症」問題。

第一部は、国見ヶ丘包括支援センター所長阿部和也氏の講話「気付きとつなぎ」。阿部所長は、ひとり暮らしの方が衰弱しているのを近所の方の気付きによって、救命された例をあげ、日ごろからのつながりの大切さを強調されました。

第二部は幸町の「わいわいハッピー劇団」の公演。民生委員が中心の劇団で、小・中学校への出前講演などユニークな活動を行っているとのこと。公演は、認知症の幸男さんをその友人が何かとお世話するという設定です。友人は彼のプライドを傷付けないよう、ユーモアを交え、「〇〇しましょうか。」と問いかけながら会話をすすめます。



今や「国民的課題」となってきた「認知症」問題。最後のグループ別懇談では、60名をこえる参加者から多くの感想・意見が寄せられました。今までとは違った形の研修会で、臨場感があり、他人事ではない充実した研修会でした。

懇談会の感想 —抜粋—

認知症とは

- ・人によって症状がいろいろで一定ではない
- ・認知症の方には言葉遣いに気を付けて相手の人格を尊重して話を聞く
- ・身近な問題として取り上げられる機会も多くて、周りの方々の協力も得やすい

日常の中で

- ・認知症の方の家族とのコミュニケーションが大切
- ・日頃からそれとないご近所への心配り、支え合いが力になる
- ・自ら声掛け、挨拶を率先して行う

全体的に

- ・なりたくないが、誰にでも起こり得る病気で明日は我が身と思った
- ・認知症の方への対応が勉強になった
- ・子供たちに伝えたいし若い方々にも見て欲しい劇だった

年齢をかさねても、どなたでも安心して暮らせる地域に

中山地区民生委員児童委員協議会受持区域一覧表

令和元年12月1日

氏 名	性別	電 話	住 所	受 持 区 域
会 長 古川 菊夫				中山四丁目 15番、17番20号、18番～23番
副会長 富樫 貞雄				滝 道 1番～24番
副会長 近藤 通子				中山二丁目 6番～10番 中山四丁目 1番～14番
副会長 佐藤真紀子				中山五丁目 5番14号～23号、8番～10番、13番～17番 中山六丁目 20番 川平一丁目 13番～20番
齋藤 槇雄				中山四丁目 16番、17番（20号を除く）、24番、25番 中山五丁目 18番 中山六丁目 8番～11番
鈴木 昭子				中山五丁目 19番、20番 中山六丁目 1番～ 7番、12番～19番、21番～31番
西村 博子				中山一丁目 14番10号～29号、15番、16番1号～10号 滝 道 25番～47番 川平一丁目 8番、 9番
山下ゆかり				中山一丁目 19番～24番 中山五丁目 1番～4番、 5番2号～13号 6番、 7番、11番、12番
鈴木 春江				中山三丁目 1番～21番
荒井 正生				中山二丁目 1番～ 3番、11番～28番
千田 敏子				中山二丁目 4番、 5番、29番～41番
				中山一丁目 1番～13番、14番1号～9号 16番11号～33号、17番、18番
				荒巻本沢三丁目 8番～22番 川平一丁目 1番～7番、10番～12番 桜ヶ丘一丁目 1番～5番
主任児童委員 向山 律子				上記全域
主任児童委員 松岡 理加				同上

令和元年度 社協会費納入状況

令和元年9月

町 内 会 名	普通会員		特別賛助		合 計	
	会員数	金 額	会員数	金 額	会員数	金 額
本 沢	70	21,000	1	1,000	71	22,000
荒 巻 六 一	53	15,900	2	4,000	55	19,900
荒 巻 川 平	93	28,000	4	5,000	97	33,000
滝 道	354	106,400	5	5,000	359	111,400
荒 巻 永 和 台	46	13,800	0	0	46	13,800
中 山 南	118	36,000	6	6,000	124	42,000
中 山 西 第 一	246	77,000	27	27,000	273	104,000
中 山 西 第 二	358	105,200	8	8,000	366	113,200
中 山 東 第 一	140	42,200	16	16,000	156	58,200
中 山 東 第 二	194	58,200	11	9,500	205	67,700
中 山 中 央	211	63,300	14	14,000	225	77,300
中山パークホームズ	89	26,700	0	0	89	26,700
中山パークホームズ 丘 の 街	62	18,600	0	0	62	18,600
サンデュエル中山	55	16,500	0	0	55	16,500
合 計	2,089	628,800	94	95,500	2,183	724,300

令和元年度 赤い羽根共同募金実績表

令和元年12月

町 内 会 名	会員数	金 額
本 沢	70	35,000
荒 巻 六 一	50	25,000
荒 巻 川 平	98	30,540
滝 道	349	100,468
荒 巻 永 和 台	45	22,500
中 山 南	120	46,600
中 山 西 第 一	288	96,000
中 山 西 第 二	374	170,000
中 山 東 第 一	196	54,600
中 山 東 第 二	218	95,410
中 山 中 央	200	100,000
中山パークホームズ	40	20,000
中山パークホームズ 丘 の 街	40	20,000
サンデュエル中山	20	10,000
1 円 玉 募 金		3,203
合 計	2,108	829,321

活動報告

中山赤十字奉仕団

平成31年4月～令和元年9月	日赤活動資金（会費）募集
4月～令和元年12月	上期・下期サロン昼食会&懇談会（中山地区社協と共催）
令和元年7月	基礎研修会・・・談話と実技 とびの子まつり参加
9月	中山市民センター・児童館まつり展示参加 リーダーシップ研修会
10月	献血推進活動 中山学区防災訓練（台風の為準備のみ）
11月	中山地区社協研修会・中山赤十字奉仕団共催 ～年令と重ねても、どなたでも安心して暮らせる地域とは～ 寸劇鑑賞 中山中学校区地域クリーンデー参加
令和2 1月	世代間交流事業・・・小正月を祝おう（餅花作り）

見回り訪問活動

昨年の3月と10月に例年のように見回り訪問が行われました。見回った各町内の福祉委員・ボランティア・民生児童委員から寄せられた感想の一部です。

- ・初めての声がけで緊張しました。
- ・同じ町内でもわからずにいた方々にお目にかかれてよかったです。
- ・留守でもコメントなどをポストに入れておくで後で電話をいただき近況を伺え、地域との繋がりが少し深まったと感じました。

サロン（昼食会を含む） R2.1月末現在

各福社区毎に、健康体操、講話、折り紙講座、ゲーム、映画鑑賞など工夫を凝らした内容で行われました。

これからもお誘い合わせて、ぜひご参加下さい。

（回数22回、参加者総数448名、スタッフ274名、講師他17名）



すくすくキッズ中山 R2.1月末現在

毎月1回中山市民センターを会場に、0才から就学前のお子さんと保護者の方を対象に開催しております。

子育て孫育て経験のあるボランティアの協力のもと、自由遊びを中心に参加者の交流の場を提供しています。

今年度は、明成高校さんのご協力による味噌作りと味噌汁試食会、プティ・フルさんのサマーコンサート、東北福祉大渡会ゼミの皆さんのクリスマス演奏会、中山児童館職員さんのぽっかぽか、ぐりの会さんのお話し会を開催しました。

（回数10回、参加者総数126組（273名）、スタッフ93名）



中山社協子ども応援隊活動報告

毎年好評の手作り作品は、中山社協の理事の方を中心に、手作りを手伝って下さる方々（布地提供、ミシンがけ、アイロンかけ、作品の購入など）のご厚意で作られています。これらの金額は、とびの子祭りのバザーの売上も含まれます。

今年は合計金額14万円を仙台市にあります以下の施設に寄付をしました。

「小百合園」

「キリスト教育児院」

「う・サール・ホーム」

「天使園」

「子どもの村東北」

ご協力ありがとうございました



小地域福祉ネットワーク活動

昨年も各地で台風などによる大災害が起きました。



常に災害にそなえる心がまえ（自助）は大切です。しかし一人で出来ることは限りがあり、今こそ地域の助け合い（共助）が必要だと痛感しています。

中山社協では共助の一環としてサロン活動や見回り訪問活動と続けています。こうした活動のボランティアを募集中です。

問い合わせ先 福祉推進員 富田宏子

◇いきいき生活のために◇

……………運動の習慣をつける……………

一日の生活のさまざまな場面でちょっとだけ体を動かしてみませんか？

今回は2つの運動を紹介します。

○肩まわし…肩こりの予防・肩の動きが良くなる・猫背予防

○手や足指のグーパー…血液の循環が良くなる・ふらつき予防

しっかり踏ん張れる

座ったままでもできます。さあご一緒に！！

